

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	プラスアップ蘇我教室			
○保護者評価実施期間	2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数)	31
○従業者評価実施期間	2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動療育を行うことで、気分転換出来その後の活動がスムーズに行えることもある。 スローステップながら成長が分かりやすい。	個々の体力や技術面を踏まえて、出来る内容を変えつつ少しでもレベルアップ出来るようにプログラムを考える。	集団で出来ないものに対しては個別の対応で、参加出来るように声かけを行う。
2	たくさん体を動かすことで、夜ゆっくり眠れ生活習慣の改善につながると思う。	その子に合わせて必要な体の使い方を教えて短時間で体をしっかり動かせるように考えている。	バランス力や体幹など体を動かすうえで必要な事を取り入れながら行う。
3	運動の後に学習を行う事で集中力が持続できるような支援。	成功体験を増やせるように、出来る所から徐々にレベルを上げていく。	同年代の児童をライバルに見立てて、同じ内容から始め出来る事を増やしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人数が多くなると運動スペースとしては狭く感じ、出来る事の幅が狭まってしまう、思いっきり活動する事が出来なくなる。 短い距離を思いっきり走るとケガに繋がる為。	狭いスペースでもたくさん活動量が増やせるようなプログラムの立案をする。	一度に取り組む人数を制限し、分けながらチーム戦を行なったりと工夫をしながら行う。
2	何かあった時に個別で落ち着ける場所がない。	指導員の事務所を使って落ち着く場所を提供している。	倉庫になっている部分を整理して安全な場所を確保できれば良いと思う。
3			